



～広げよう、地域に根ざした思いやり～

5月12日は、民生委員・児童委員の日です。

この日から活動強化週間として、担当地区の民生委員・児童委員が紹介を兼ね、ご家庭にPRカードを配布します。(お留守のお宅には、ポストに入れさせていただきます。)

常日頃より、人と人とのつながり、支え合う大切さを広げ安心して暮らすことができる地域づくりを目指しています。

欠員地区の民生委員・児童委員が決まりました。

氏名	担当地域
菟原 道太郎	田中1、2丁目
田村 教子	田中2、3丁目
永野 定子	岩松一部、岩松第1、岩松第2、岩平



PRカード

※長宮、田中2丁目の一部、大川戸地区の一部は、現在欠員となっています。ご相談は社会福祉担当へ。

民生委員・児童委員は、いつもそばにいます。

人権 それは愛

問合せ／教育文化振興課 ☎990-9011
企画財政課 ☎991-1815

今月は「松伏町小・中学校人権作文集－第16集－」の作品の中から、小学校2年生の作品を紹介します。

友だちっていいな

ようちえんのときに、同じクラスだったNさんと二年生になってまた、同じクラスになりました。Nさんが、

「いっしょになって、よかったね。」

とこえをかけてくれたので、わたしは、大きいこえで、

「うん。よかったね。」

と言いました。うれしくなりました。

一週かんぐらいたった日、わたしは、気持ちが変わるくなりました。まわりの人たちが、

「だいじょうぶ。」

と言ってくれたので、わたしは、

「あんまりだいじょうぶじゃない。」

とこたえました。そしたら、Nさんが、

「ほけんしつにいこう。あしたはむりしてこなくてもいいんだよ。」

と、やさしく言ってくれたので、とてもうれしい気持ちがしました。

いえにかえってねていたら、一日でげん気になったので、みんなとあそびたいと思いました。

つぎの日、げん気に学校にいきました。Nさんは、

「もう、なおったの。だいじょうぶ。」

と、言ってくれました。わたしは、

「きのうはありがとう。」

と大きなこえでおれいを言いました。

休みじかんにいっぱいあそんでとてもたのしかったです。

これからも、いろんな人をさそってあそんで、友だちをたくさんふやしていきたいと思います。そして、こまっている人には、やさしいこえをかけて、たすけてあげたいと思いました。

この人権作文は、児童・生徒のみなさんに、人権や差別について考えていただき、他人の心の痛みがわかる、差別のない・許さない・見のがさない人になってほしいと願って作成されています。

